

入学に関するご相談は



0120-0252-15

【受付時間】 平日10:00~19:00(土日・祝日・年末年始を除く)

support@nnn.ac.jp https://nnn.ed.jp

〒135-0032 東京都江東区福住2-5-4 IXINAL門前仲町4階

学校法人角川ドワンゴ学園
門前仲町事務所 学校事務部

〒904-2421 沖縄県うるま市与那城伊計224

学校法人角川ドワンゴ学園
N高等学校

課程: 単位制・通信制課程(広域) 学科: 普通科



〒300-4204 茨城県つくば市作谷578番地2

学校法人角川ドワンゴ学園
S高等学校

課程: 単位制・通信制課程(広域) 学科: 普通科

※N高等学校とS高等学校は学校教育法第一条に定められた高等学校です。
全日制高校と同じ「高校卒業資格」を取得することができます。

学校法人角川ドワンゴ学園

N高等学校 S高等学校

募集要項

出願書類・返信用封筒在中

[個人情報保護方針]

学校法人角川ドワンゴ学園(以下「本学園」といいます)は、本学園の提供するサービス(以下「本サービス」といいます)における個人情報保護の重要性を鑑み、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、以下の方針に基づいて個人情報の保護に努めます。本学園の住所及び理事長の氏名については、本学園のウェブサイト(以下、「本学園ウェブサイト」といいます。)[https://nnn.ed.jp/corporate/]をご参照ください。

Table with 2 columns: Section (e.g., 1. 個人情報の取得, 2. Google Analyticsの利用について) and Content (e.g., 本学園は、本学園ウェブサイトを訪問、閲覧、利用及び利用を検討する者(以下「ウェブサイト利用者」といいます。))

目次

出願について ... P 2
各コースの入学に必要な手続きの概要 ... P 4
全生徒共通の「単位制・通信制課程」の学費 ... P 5
ネットコース、提携スクールを希望する方 ... P 7
オンライン通学コースを希望する方 ... P 9
・オンライン通学コースの学費
通学コース/通学プログラミングコースを希望する方 ... P 12
・通学コースの学費
・通学プログラミングコースの学費
2023年度 3年次転編入生 標準履修モデル ... P 16
2023年度 新高校生・2年次転編入生 標準履修モデル ... P 17
教育ローン・奨学金・高等学校等就学支援金について ... P 18
注意事項・よくある質問 ... P 19

入学区分による出願資格・時期・選抜方法

入学月の約1ヵ月前までを目安に出願してください。

入学区分	出願資格	コース別入学時期		コース別選抜方法		
		ネット	オンライン通学/通学 通学プログラミング	ネット/ オンライン通学	通学	通学 プログラミング
新入学	●中学校卒業後、高等学校に入学していない者 ●中学校卒業見込みの者	4月・7月・10月・1月		書類選考 (必要に応じて 面接試験を実施)	書類選考 + 面接試験 + 筆記試験	書類選考 + 面接試験 + 筆記試験 + 課題
編入学	●高等学校を中途退学した者 ●「高等学校」とは種が異なる学校に在籍している者					
転入学	●現在、高等学校在学中で、 N高等学校・S高等学校への転校を希望する者(休学中も含む)	※1※2 随時	応相談			

※1 1年次・2年次の最終転入学の受け入れ月は1月。3年次の最終転入学の受け入れ月は12月。転入学の受け入れ日は毎月1日が基本になります。

※2 休学期間がある方は、入学時期や卒業時期の希望に沿えない場合があります。事前にお問い合わせください。

※編入学・転入学の方は前籍校の学習が加味される場合があります(在籍期間・修得単位)。休学期間中は在籍期間に含まれません。

出願までの事前準備

1 | 入学相談

■ 入学に関する個別の相談は以下からお問い合わせください。

■ 現在の在籍中学校・高等学校の先生と入学(新入学・転入学)について必ず相談してください。

相談窓口はこちら

【オンライン個別相談申し込みフォーム】

<https://secure1.nnn.ed.jp/form/index.html>



「電話受付を申し込む」ボタンをクリックしてください。

電話でのお問い合わせ

☎ 0120-0252-15

メールでのお問い合わせ

✉ support@nnn.ac.jp

2 | 入学まで使用できるメールアドレスを用意



入学の手続きのお知らせはメールで行います。

出願の際は、入学まで必ず連絡の取れるメールアドレスを入力してください。

手続き中は受信メールのチェックを忘れずをお願いします(迷惑メールフォルダーも随時確認してください)。

3 | 顔写真の準備

■ パソコンやスマートフォンで出願する「Web出願」用の顔写真を用意してください。

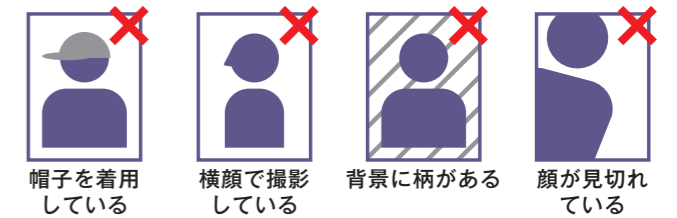
【顔写真データの条件】



- 出願の3ヵ月以内に撮影
- 鮮明なカラー写真(白黒写真は不可)
- 胸あたりより上の上半身で正面
- 写真のデータは10MB以内
- 保存形式は「jpg」もしくは「png」

顔写真は入学後の生徒証に使用します。

再提出(無効)となる写真



その他、下記の注意事項も確認し、撮影してください。

- × 額にマスクをしている
- × 手や髪など他の物体で顔が隠れているなど個人を特定できない
- × プリクラや写真アプリで大きく加工されている
- × 写真アプリのロゴなどが入っている
- × 変顔など、真顔とは大きく異なる表情
- × ビースなどをしている
- × [顔写真データの条件]を満たしていない

4 | 出願書類の準備・送付

■ 「出願書類」と「返信用封筒」を出身・在籍校に提出し、作成・送付を依頼してください。

前ページに記載してある入学区分(新入学・編入学・転入学)と出願資格を確認し、本書に同封されている入学希望校の「出願書類」から該当区分の書類と「返信用封筒」を出身・在籍中学校、もしくは出身・在籍高等学校に提出し、作成・送付を依頼してください。



出願書類について

- ・卒業から一定期間が経過し、調査書の提出が不可能な場合は「卒業証明書」を提出してください。
- ・出願書類は厳封でお願ひします(開封無効)。
- ・出願書類は在籍校や出身校からの返送のほか、ご自身から学校事務部への返送も可能です(厳封印必須)。

現在中学3年生の方

- ・出願書類は出願時期に応じて記載できる学期までの内容を記入してください。
- ・調査書は各都道府県指定の調査書でも代用可能です。
- ・出願書類の送付はWeb出願と並行して行ってください。

書類送付先

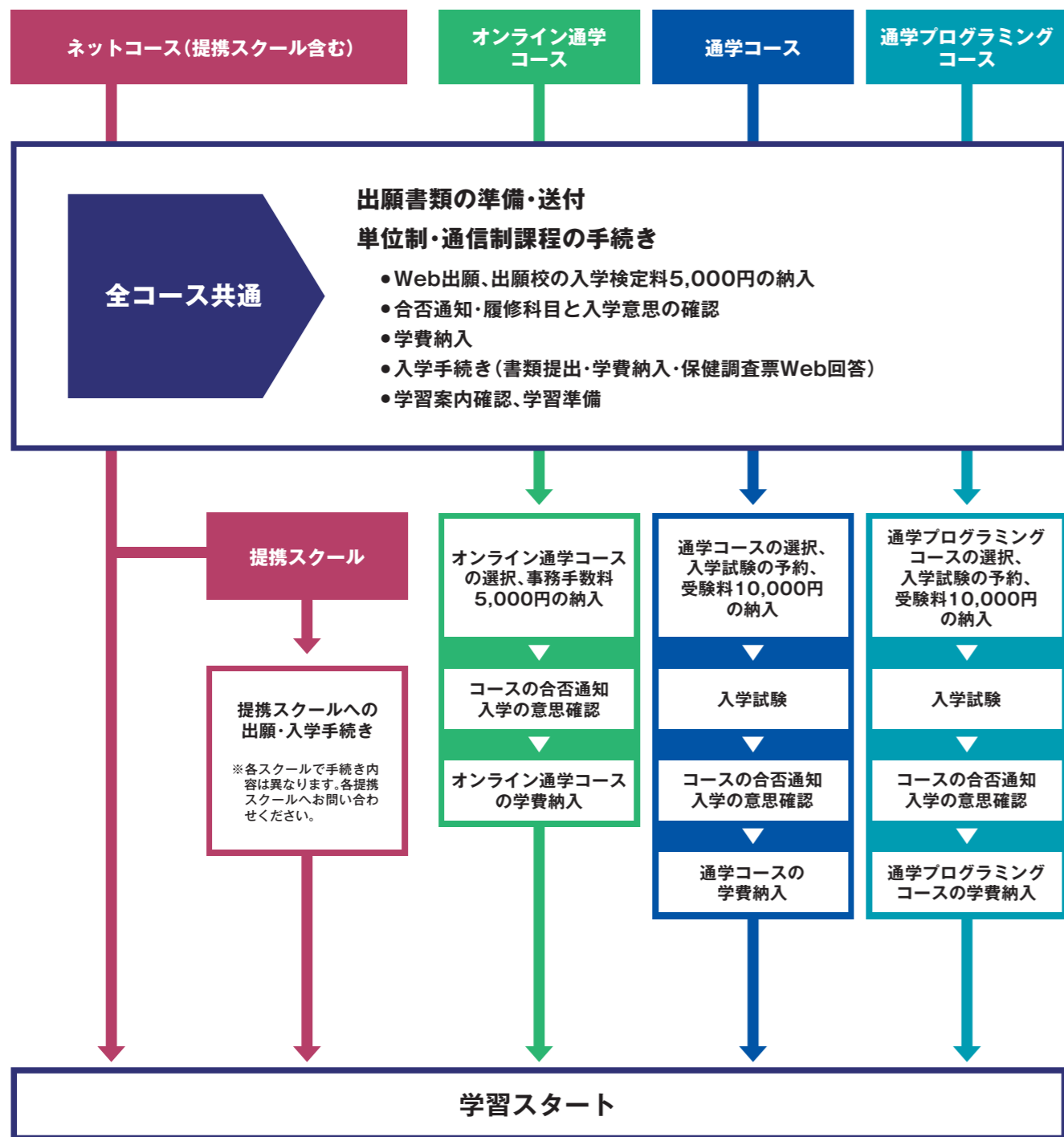
N高等学校とS高等学校の出願書類の送付先は同じです。角川ドワンゴ学園の学校事務部に送付してください。

〒135-0032 東京都江東区福住2-5-4 IXINAL門前仲町4階
学校法人角川ドワンゴ学園 門前仲町事務所 学校事務部 行

※同封の「返信用封筒」を使用しない場合は、上記の住所を記載し簡易書留で送付してください。

各コースの入学に必要な手続きの概要

ネットコース、オンライン通学コース、通学コース、通学プログラミングコースのいずれも、単位制・通信制課程への出願と学費納入が必須となります。
 提携スクールの方は、各スクールへのお出願・入学手続きも行ってください。



コースごとの入学までの詳細な流れや学費は以下の該当するページを確認してください。



全生徒共通の「単位制・通信制課程」の学費

単位制・通信制課程の学費について

N高等学校・S高等学校では、選択するコースにかかわらず全生徒共通で単位制・通信制課程の学費が必要になります。
 単位制・通信制課程の学費は、履修単位数や「普通科」と「普通科ベーシック」の選択によって変わります。

	内訳	費用
入学金(円)	入学時のみ	10,000
授業料(どちらか選択)(円)	<1単位当たり> 12,000(普通科) 7,200(普通科ベーシック)	12,000(普通科) × 履修単位数 7,200(普通科ベーシック) × 履修単位数
施設設備費(円)	年間	50,000
教育関連諸費(円)	年間	13,000
機器手配特別費用(普通科のみ)(円)※1	普通科選択時	30,000(128GB)、45,000(256GB)

■「普通科」の生徒はVR学習ができます

普通科 (VR学習+映像学習) VR機器「Meta Quest 2」を用いて最新のVR学習ができます。また、パソコン・スマートフォン・タブレットを利用した映像学習も可能です。

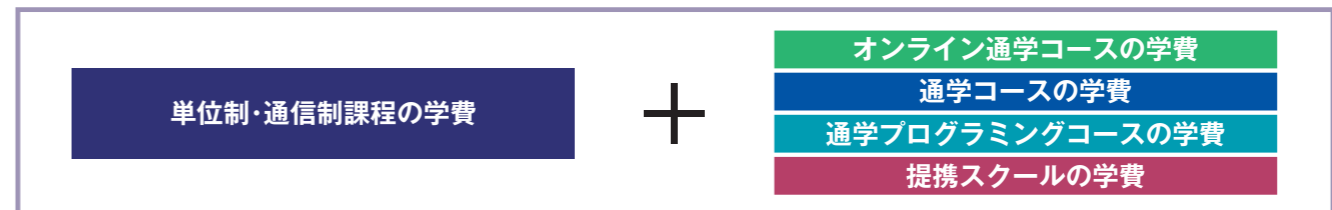
普通科ベーシック (映像学習) パソコン・スマートフォン・タブレットを用いて映像学習を行います。
 ※VR機器を用いた学習はできません。

※VR学習は選択制です。VR学習は「普通科」の生徒のみ利用することができます。「普通科ベーシック」の生徒は利用できません。
 ※「普通科」、「普通科ベーシック」のいずれを選択しても、高校卒業資格が取得できます。
 ※1 機器手配特別費用は、普通科におけるVR学習時に使用する機器「Meta Quest 2」の手配およびサポートに係る費用です。
 ◆ 2023年3月までの入学生:入学時に「普通科」を選択した場合、機器手配特別費用は不要です。「普通科」を選択した生徒には、当校の授業教材の視聴を目的として「普通科」に在籍することを条件に、VR機器を無償で渡します。転学・退学する場合や「普通科」から「普通科ベーシック」へ変更した場合は、VR機器を当校に返却する必要があります。2023年4月以降に普通科ベーシック(映像学習)から普通科(VR学習+映像学習)へ変更される場合は、機器手配特別費用が必要です。
 ◆ 2023年4月以降の入学生:「普通科」を選択した生徒は、機器手配特別費用が必要です。また、VR機器代金は機器手配特別費用に含まれているため、VR機器の返却は不要です。

【注意点】

- 授業料は1単位12,000円または7,200円ですが、高等学校等就学支援金を申請することで、世帯収入に応じて1単位当たり12,000円または7,200円または4,812円が各所属期の終了月(4月生は3月、7月生は6月、10月生は9月、1月生は12月)を目安に支給されます。高等学校等就学支援金の申請書は当校より送付します。(ただし、支給条件に合わない場合は支給対象になりません)
- 期日までに入学手続き(書類提出・学費納入・保健調査票Web回答)がない場合は、入学取り消しとなります。
- 出願時には入学検定料5,000円が別途必要です。
- 入学者は在学期間中に1回以上(原則2年次、3年次転編入生は3年次)所属学校の本校スクーリングに参加する必要があります。
 N高等学校入学の場合→沖縄伊計本校の本校スクーリングに参加 S高等学校入学の場合→茨城つくば本校の本校スクーリングに参加
 ただし、以下に該当する場合は本校に相談の上、指定様式にて校長に願い出て許可を得ることにより、各本校以外の会場での参加が認められます。
 ・住民税非課税世帯及び生活保護世帯の者
 ・医師の診断により各本校までスクーリングに参加するのが困難な者
- 本校でのスクーリング参加時は参加者の往復の交通費・宿泊費が別途必要です。
 本校以外でのスクーリング参加の場合、居住地からスクーリング会場までの交通費や必要に応じての宿泊費等は各自の負担になります。
- 一旦納入された入学検定料および入学金は理由の如何を問わず返金できません。
- 入学手続きが完了し、当校より教材等が到着してから10日以内に当校指定用紙の入学辞退届を提出した場合、入学検定料および入学金を除く学費を返金します。
 教材等の到着日から10日を経過したあとに退学する場合は、学費の返金はできません。
- オンライン通学コース、通学コース、通学プログラミングコース、提携スクールに出願する場合は、別途手続きと費用が必要です。
 学費等納入金は在学中に改定される場合があります。
- 普通科(VR学習+映像学習)と普通科ベーシック(映像学習)の変更は、各所属期の開始月のみ可能です(4月生は4月、7月生は7月、10月生は10月、1月生は1月)。
 ※変更には指定の期日までに申請を行う必要があります。
- 当校では成人年齢引き下げに伴い成年に達する生徒についても、引き続き支援が必要な存在であるとの見方から、諸費用に関する手続きについては、出願時にお申し出いただいた保護者等へのご案内をさせていただきます。

■ オンライン通学コース・通学コース・通学プログラミングコース・提携スクールは、単位制・通信制課程の学費に加えて、各コース・提携スクールの学費が必要です。



単位制・通信制課程の3年間の学費モデル

■ 学費はいずれも各年次、一括納入です。

高等学校等就学支援金を利用しない場合

1単位当たりの授業料(円)	普通科			普通科ベーシック		
	1年次	2年次	3年次	1年次	2年次	3年次
標準履修モデルの場合の履修単位数	25単位	25単位	25単位	25単位	25単位	25単位
入学金(円)	10,000	—	—	10,000	—	—
設備管理費(円)	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
教育関連諸費(円)	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
授業料(円)	300,000	300,000	300,000	180,000	180,000	180,000
納入金額の合計(円)	373,000	363,000	363,000	253,000	243,000	243,000
3年間の実質負担額(円)	1,099,000			739,000		

世帯年収の目安が590万円程度未満の場合(高等学校等就学支援金を利用)

年次	普通科			普通科ベーシック		
1年次	2年次	3年次	1年次	2年次	3年次	
納入金額の合計(円)	373,000	363,000	363,000	253,000	243,000	243,000
就学支援金の支給額(円)	-300,000	-300,000	-288,000	-180,000	-180,000	-172,800
内訳: 就学支援金の1単位当たりの支給額(円) × 就学支援金適用単位数	[12,000] × 25単位	[12,000] × 25単位	[12,000] × 24単位※1	[7,200] × 25単位	[7,200] × 25単位	[7,200] × 24単位※1
1年間の実質負担額(円)	73,000	63,000	75,000	73,000	63,000	70,200
3年間の実質負担額(円)	211,000			206,200		

※1 就学支援金の適用単位数は最大74単位までです。

世帯年収の目安が590万円程度以上～910万円程度未満の場合(高等学校等就学支援金を利用)

年次	普通科			普通科ベーシック		
1年次	2年次	3年次	1年次	2年次	3年次	
納入金額の合計(円)	373,000	363,000	363,000	253,000	243,000	243,000
就学支援金の支給額(円)	-120,300	-120,300	-115,488	-120,300	-120,300	-115,488
内訳: 就学支援金の1単位当たりの支給額(円) × 就学支援金適用単位数	[4,812] × 25単位	[4,812] × 25単位	[4,812] × 24単位※1	[4,812] × 25単位	[4,812] × 25単位	[4,812] × 24単位※1
1年間の実質負担額(円)	252,700	242,700	247,512	132,700	122,700	127,512
3年間の実質負担額(円)	742,912			382,912		

※1 就学支援金の適用単位数は最大74単位までです。

世帯年収の目安が910万円程度以上の場合(高等学校等就学支援金対象外)

年次	普通科			普通科ベーシック		
1年次	2年次	3年次	1年次	2年次	3年次	
納入金額の合計(円)	373,000	363,000	363,000	253,000	243,000	243,000
1年間の実質負担額(円)	373,000	363,000	363,000	253,000	243,000	243,000
3年間の実質負担額(円)	1,099,000			739,000		

[注意]

- 上記、世帯年収の目安が590万円程度未満の場合と、590万円程度以上～910万円程度未満の場合の学費モデルは、高等学校等就学支援金が支給された場合の学費の実質負担額のモデルケースです。新年度の開始前に1年間分の学費を全額納めていただき、国の支給時期に合わせて各所属期の終了月(4月生は3月、7月生は6月、10月生は9月、1月生は12月)を目安に就学支援金を還付します。ただし、P18に記載された「高等学校等就学支援金相当分の先引き」を利用する方は、就学支援金支給相当額をあらかじめ差し引いた(当校にて立て替え)納入金を案内します。新入学生で「高等学校等就学支援金相当分の先引き」を利用する方は、「1年間の実質負担額」が入学時、各所属期の終了月(4月生は3月、7月生は6月、10月生は9月、1月生は12月)に納入する金額となります。
- 高等学校等就学支援金とは、家庭の教育費負担軽減を目的として、授業料の一部を国が負担するものです。国が定めた所得等要件を満たす世帯(910万円程度未満の世帯)の生徒に当てて支給されます。
- 高等学校等就学支援金の支給条件目安「市町村民税の課税標準額×6%－市町村民税の調整控除額(政令指定都市の場合は「調整控除の額」に3/4を乗じて計算する)」が15万4,500円未満(世帯年収目安が590万円程度未満)の世帯の生徒に対しては、当校の場合、1単位当たりの授業料12,000円(普通科の場合)または7,200円(普通科ベーシックの場合)が支給されます。また算出額が15万4,500円以上30万4,200円未満程度(世帯年収目安が590万円程度～910万円程度未満)の場合は1単位当たり、授業料4,812円が支給されます。
- 高等学校等就学支援金の支給条件の世帯年収目安は、世帯構成等によって異なります。
- 高等学校等就学支援金についての支給条件等は、P18を確認してください。
- 2023年4月以降の入学生で普通科を選択した生徒・2023年4月以降に普通科を選択する在校生は、機器手配特別費用30,000円(128GB)または45,000円(256GB)が別途必要です。詳細はP5を確認してください。

ネットコース、提携スクールを希望する方

■ 出願費用

	金額	納入方法
出願校の入学検定料(円)	5,000	クレジットカード / コンビニ払い

Step 1 出願書類の提出

同封の「出願書類」から、各入学区分(新入学・編入学・転入学)で提出が必要な書類の作成・送付を、出身・在籍中学校、もしくは出身・在籍高等学校に依頼してください。詳しくは「出願書類」の表紙を参照してください。

Step 2 Web出願(単位制・通信制課程の出願)

[出願校の選択]

N/S高のWebサイトにアクセスし、「Web出願」のページから申し込みを始めてください。記載されている「出願準備から完了の流れ」を確認してください。



Web出願はこちら
https://nnn.ed.jp/admission/web/

「N高等学校」と「S高等学校」から志望校を選択し、「Web出願受付」のページに進んでください。

「確認事項」、「利用規約」をよく読み同意の上、全てのボタンにチェックを入れてください。

※不明点がある場合は、フリーダイヤル(0120-0252-15)まで連絡してください。

入学まで使用できるメールアドレスを入力してください。合否結果の連絡から入学手続きが完了するまで使用します。

※入学手続きが完了するまで、メールアドレスの変更は控えてください。
※メールアドレス support@nnn.ac.jp を受信できるよう受信設定をお願いします。(@nnn.ac.jp のみをドメイン指定いただいてもキャリアによっては入学手続きに関するメールが届かない場合がございます)

N高等学校へ出願の場合 登録メールアドレスに、「[N高等学校]Web出願登録受付」メールが届きます。

S高等学校へ出願の場合 登録メールアドレスに、「[S高等学校]Web出願登録受付」メールが届きます。

※メールが届かない場合は、フリーダイヤル(0120-0252-15)まで連絡してください。

[入学区分・学び方の選択、入学検定料の納入]

「Web出願登録受付」メールに記載されているURLにアクセスしてください。

※入学区分については、本冊子P2に記載してある「出願資格・時期・選抜方法」を確認してください。

入学区分(新入学・編入学・転入学)を選択してください。新入学の場合は、「高等学校等就学支援金相当分の先引き」の希望の有無について選択してください。

※高等学校等就学支援金相当分の先引きについての詳細はWebサイトを詳しくご確認ください。
高等学校等就学支援金および相当分の先引きの詳細はこちら
https://nnn.ed.jp/admission/tuition/support_fund/

「普通科(VR学習+映像学習)」か「普通科ベーシック(映像学習)」か学び方を選択してください。(詳細は本冊子P5を参照してください)

※普通科の生徒は、Meta Quest 2の容量を選択する必要があります。容量によってそれぞれ金額が変わります。

出願者情報を入力してください。※引越しをする場合:ご登録いただいた住所へ入学手続き書類等をお送りいたしますので、必ず受け取れる住所をご登録ください。

※出願者の志望動機、卒業後の目標を入力してください。
※保護者のメールアドレス入力部分には、出願者の入学後も保護者が日常的にメールを受信できるアドレスを入力してください。
※学費納入の案内が届くので確実に受け取れる住所を登録してください。引越し等、住所変更があった場合は速やかに連絡してください。連絡が遅れると入学の確定が遅くなります。

入学検定料の納入方法を選択してください(入学検定料5,000円を納入してください)。

案内に沿って、入力内容を送信してください。

出願が完了すると「出願番号」が発行され、「出願完了」メールが届きます。

※コンビニ振り込み、クレジットカード決済から選べます。
※クレジットカード決済の場合、一括支払いのみ可能です。
※コンビニ振り込みの場合、出願完了から7日以内にお問い合わせください。
※コンビニ振り込みの場合、振り込むコンビニを決定後は変更はできません。

P8 Step3へ

Step 3 合否通知、履修科目と入学意思の確認

Web出願と出願書類より、選考の上、出願校から合否メールが届きます。

※出願書類に不備がある場合、不備が解消されるまでは選考が進みません。

メールに記載されているアドレスにアクセスし、

- 履修科目確認
- 「N高等学校」または「S高等学校」の入学意思確認をしてください。

※入学手続きは履修科目の確認と入学意思の確認後に進行します。
 ※合否メール送信日から一週間以内であれば履修科目の変更が可能です。なお入学意思確認後は、入学年度の履修科目の変更はできません。
 ※履修科目を変更する場合、手続きに数日かかる可能性があるため学習の開始が遅れる場合があります。

Step 4 入学手続き(書類提出・学費納入・保健調査票Web回答)

入学手続き書類が郵送で届きます。案内に沿って必要な書類全てに記入・捺印し、同封されている返信用封筒で学校事務部まで郵送してください。
 入学手続き書類に同封されている保健調査票のWeb回答もお願いします。

指定期日までに学費を納入してください。

ネットコースの学費は、P5～6に記載してある単位制・通信制課程の学費のみです。

※銀行振り込みのみです。
 ※支払いは出願者名義でお願いします。

書類提出・学費納入・保健調査票Web回答が確認でき次第、「入学確定」メールが届きます。

Step 5 学習スタート

入学確定日以降に「学習開始案内資料」(郵送)と、「教材」(宅配便)等が出願時に登録した住所に届きます。
 普通科(VR学習+映像学習)を選択した方は、別途VR機器が届きます。

教材が届き次第、ICTツールを設定し学習をスタートさせてください。
 入学ガイダンスの案内メールも届きます。

※各種学習ツールの設定は入学日以降に可能となります。
 ※4月入学の方は、入学月は学習準備期間となり、学習開始は5月からとなります。
 ※5月～1月に入学する方は入学日以降に各種ICTツールへのログインができ次第、学習を開始できます。

提携スクールを希望される方

N/S高への出願とは別に、各提携スクールへ願書の送付が必要です。出願については各提携スクールにお問い合わせください。また、提携スクールによって在籍校(N高かS高)に指定があります。あらかじめ提携スクールに確認の上、出願してください。

[提携スクール一覧]

- ・バンタン高等部
- ・ASO高等部
- ・EXPG高等学院
- ・ワタナベNオンラインハイスクール

出願費用

	金額	納入方法
出願校の入学検定料(円)	5,000	クレジットカード / コンビニ払い
オンライン通学コースの事務手数料(円)	5,000	クレジットカード

Step 1 出願書類の提出

同封の「出願書類」から、各入学区分(新入学・編入学・転入学)で提出が必要な書類の作成・送付を、出身・在籍中学校、もしくは出身・在籍高等学校に依頼してください。詳しくは「出願書類」の表紙を参照してください。

Step 2 Web出願(単位制・通信制課程の出願)

[出願校の選択]

N/S高のWebサイトにアクセスし、「Web出願」のページから申し込みを始めてください。
 記載されている「出願準備から完了の流れ」を確認してください。



Web出願はこちら
<https://nnn.ed.jp/admission/web/>

「N高等学校」と「S高等学校」から志望校を選択し、「Web出願受付」のページに進んでください。

「確認事項」、「利用規約」をよく読み同意の上、全てのボタンにチェックを入れてください。

※不明点がある場合は、フリーダイヤル(0120-0252-15)まで連絡してください。

入学まで使用できるメールアドレスを入力してください。
 合否結果の連絡から入学手続きが完了するまで使用します。

※入学手続きが完了するまで、メールアドレスの変更は控えてください。
 ※メールアドレス support@nnn.ac.jp を受信できるよう受信設定をお願いします。(@nnn.ac.jp のみをドメイン指定いただいてもキャリアによっては入学手続きに関するメールが届かない場合がございます)

N高等学校へ出願の場合 登録メールアドレスに、「[N高等学校]Web出願登録受付」メールが届きます。

※メールが届かない場合は、フリーダイヤル(0120-0252-15)まで連絡してください。

S高等学校へ出願の場合 登録メールアドレスに、「[S高等学校]Web出願登録受付」メールが届きます。

※入学区分については、本冊子P2に記載してある「出願資格・時期・選抜方法」を確認してください。

[入学区分・学び方の選択、入学検定料の納入]

「Web出願登録受付」メールに記載されているURLにアクセスしてください。

※入学時点で20歳未満であること。(オンライン通学コースは、高等学校の就学年齢を対象としたカリキュラムとなり、入学時点で20歳未満の方を対象としています)。

入学区分(新入学・編入学・転入学)を選択してください。

新入学の場合は、「高等学校等就学支援金相当分の先引き」の希望の有無について選択してください。

※高等学校等就学支援金および相当分の先引きの詳細はこちら https://nnn.ed.jp/admission/tuition/support_fund/

「普通科(VR学習+映像学習)」か「普通科ベーシック(映像学習)」か学び方を選択してください。
 (詳細は本冊子P5を参照してください)

※普通科の生徒は、Meta Quest 2の容量を選択する必要があります。容量によってそれぞれ金額が変わります。

出願者情報を入力してください。 ※引越しをする場合:ご登録いただいた住所へ入学手続き書類等をお送りいたしますので、必ず受け取れる住所をご登録ください。

※出願者の志望動機、卒業後の目標を入力してください。
 ※保護者のメールアドレス入力部分には、出願者の入学後も保護者が日常的にメールを受信できるアドレスを入力してください。
 ※学費納入の案内が届くので確実に受け取れる住所を登録してください。引越し等、住所変更があった場合は速やかに連絡してください。連絡が遅れると入学の確定が遅くなります。

入学検定料の納入方法を選択してください(入学検定料5,000円を納入してください)。

案内に沿って、入力内容を送信してください。

出願が完了すると「出願番号」が発行され、「出願完了」メールが届きます。

※コンビニ振り込み、クレジットカード決済から選べます。
 ※クレジットカード決済の場合、一括支払いのみ可能です。
 ※コンビニ振り込みの場合、出願完了から7日間以内にお願います。
 ※コンビニ振り込みの場合、振り込むコンビニを決定後に変更はできません。

P10 Step3へ

オンライン通学コースを希望する方

Step 3 コースの選択(オンライン通学コースの出願)

出願完了画面、または出願完了メールから「オンライン通学コース」を選択し、出願サイトへアクセスしてください。
希望するクラス・時間帯を選択し、オンライン通学コースの出願をしてください。
事務手数料5,000円も納入してください。

登録メールアドレスに、ご入力いただいた出願内容の確認メールが届きます。
出願された内容と相違ないかご確認ください。

※クレジットカード決済のみです。
※出願校の入学検定料とは異なります。
※一度納入した事務手数料は返金できません。

Step 4 出願校とコースの合否通知、履修科目と入学意思の確認

N高等学校またはS高等学校の合否通知と、オンライン通学コースの合否通知は別々に届きます。それぞれ手続きを進めてください。

出願校の合否
Web出願と出願書類より選考の上、合否メールが届きます。
メールに記載されているURLにアクセスし、
● 履修科目確認
● 「N高等学校」または「S高等学校」の入学意思確認
をしてください。

オンライン通学コースの合否
選考の上、オンライン通学コースの合否メールが届きます。
メールに記載されているアドレスにアクセスし、
● コースの入学意思確認
をしてください。

※出願書類に不備がある場合、不備が解消されるまでは選考が進みません。
※入学手続きは履修科目の確認と入学意思の確認後に進みます。
※合否メール送信日から一週間以内であれば履修科目の変更が可能です。なお、入学意思確認後は、入学年度の履修科目の変更はできません。
※履修科目を変更する場合、手続きに数日かかる可能性があるため学習の開始が遅れる場合があります。

Step 5 出願校とオンライン通学コースの入学手続き、学費納入

単位制・通信制課程(ネットコース)の入学手続き案内と、オンライン通学コースの入学手続き案内は別々に届きます。それぞれ手続きを進めてください。

出願校(単位制・通信制課程)の入学手続き、学費納入
入学手続き書類が郵送で届きます。案内に沿って必要な書類に全て記入・捺印をして、同封されている返信用封筒で学校事務部まで郵送してください。保健調査票のWeb回答をお願いします。
指定期日までに学費を納入してください。
書類提出・学費納入・保健調査票Web回答が確認でき次第、「入学確定」メールが届きます。

オンライン通学コースの学費納入
学費納入の案内メールが届きます。案内に沿ってクレジットカードの登録手続きをしてください。
学費納入の案内メールに記載されている決済日に学費の決済が行われます。
学費の決済が確認でき次第、オンライン通学コースの「手続き完了」メールが順次届きます。

※銀行振り込みのみです。※支払いは出願者名義をお願いします。

※クレジットカード決済のみです。

単位制・通信制課程(ネットコース)の入学確定メールと、オンライン通学コースの手続き完了メールは別々に届きます。

Step 6 学習スタート

単位制・通信制課程の必修授業「ネット学習」とオンライン通学コースの学習開始のタイミングは、それぞれの手続き完了時期によって変わります。

単位制・通信制課程の必修授業「ネット学習」
入学確定日以降に「学習開始案内資料」(郵送)と「教材」(宅配便)等が出願時に登録した住所に届きます。普通科(VR学習+映像学習)を選択した方は、別途VR機器が届きます。
教材が届き次第、ICTツールの設定を行い、学習をスタートさせてください。また、入学ガイダンスの案内メールが届きます。

オンライン通学コースの学習
オンライン通学コースより、入学前の確認事項や初回授業についての案内メールが届きます。

※単位制・通信制課程(ネットコース)の入学手続きが完了していない場合は、「学習開始案内資料」「教材」等が届きません

オンライン通学コースの学費

オンライン通学コースの入学には

全生徒共通 単位制・通信制課程の学費
銀行振り込み

と

オンライン通学コースの学費
クレジットカード決済

が必要です。

※高等学校等就学支援金の対象は単位制・通信制課程の学費のみです。オンライン通学コースの学費には適用されません。
※高等学校等就学支援金についてはP18を確認してください。

■ 単位制・通信制課程の学費モデル(普通科選択時) 詳細はP5~6を参照してください。

世帯年収の目安が590万円程度未満の場合 (高等学校等就学支援金を利用)	世帯年収の目安が590万円程度以上~910万円程度未満の場合 (高等学校等就学支援金を利用)	世帯年収の目安が910万円程度以上の場合 (高等学校等就学支援金対象外)
普通科選択 履修単位数75の場合	普通科選択 履修単位数75の場合	普通科選択 履修単位数75の場合
3年間の実質負担額(円)	3年間の実質負担額(円)	3年間の実質負担額(円)
211,000	742,912	1,099,000

上記の金額はあくまでもモデルです。具体的な金額は個々で異なります。

+

■ オンライン通学コース(ベーシッククラス:週3日のクラス学習)の3年間の学費モデル

	1年次	2年次	3年次
オンライン通学コース入学金 ^{※1} (入学時のみ)(円)	22,000	—	—
オンライン通学コース授業料(円)	456,000	456,000	456,000
セキュリティソフト代 ^{※2} (入学時のみ)(円)	5,000	—	—
年間のオンライン通学コース学費合計(円)	483,000	456,000	456,000
3年間のオンライン通学コース学費合計(円)	1,395,000		

入学時納入金(141,000円) [内訳:入学金(22,000円)+ 授業料一期分(114,000円)+ セキュリティソフト代(5,000円)]

■ オンライン通学コース(ライトクラス:週1日のクラス学習)の3年間の学費モデル

	1年次	2年次	3年次
オンライン通学コース入学金 ^{※1} (入学時のみ)(円)	22,000	—	—
オンライン通学コース授業料(円)	300,000	300,000	300,000
セキュリティソフト代 ^{※2} (入学時のみ)(円)	5,000	—	—
年間のオンライン通学コース学費合計(円)	327,000	300,000	300,000
3年間のオンライン通学コース学費合計(円)	927,000		

入学時納入金(102,000円) [内訳:入学金(22,000円)+ 授業料一期分(75,000円)+ セキュリティソフト代(5,000円)]

※1※2 上記は1年次からの入学例です。2年次、3年次への転・編入の方も、入学時に入学金の納入やセキュリティソフトの購入が必要です。
※別途、学習ツールとして「MacBook Air」(約14万円)、教材として「Minecraft:Java & Bedrock Edition for PC」(約4,000円)の購入が必要です。
※在校生必須の模擬試験受験料金は学費の請求のタイミングで合わせて請求いたします。
※オンライン通学コースでは、年に一度在籍生に模擬試験(3,000~4,000円程度)を受験していただきます。上記学費とあわせて請求する場合がございます。

オンライン通学コースの注意点

- 単位制・通信制課程の学費は、原則「銀行振り込み」で一括納入です。オンライン通学コースの学費(事務手数料・入学金・教材費以外)は、原則学期(4学期制)ごとに1学期分(授業料の1/4)の納入が必要です。オンライン通学コースの学費の納入はクレジットカード決済のみです。なお、上記の学費は4月入学の場合です。7・10・1月にオンライン通学コースへ入学する場合は異なります。詳細はお問い合わせください。
- 期日までに入学手続き(書類提出および学費納入)がない場合は、入学取り消しとなります。
- オンライン通学コース出願時には、事務手数料5,000円が必要です。
- カリキュラムによっては、別途、書籍等の教材費が発生します。
- 一旦納入された入学検定料、事務手数料、入学金、セキュリティソフト代は、理由を問わず返金できません。
- 入学手続きが完了し、当校より教材等が到着してから10日以内に当校指定用紙の入学辞退届を提出した場合、事務手数料および入学金を除く学費を返金します。
- 教材等の到着日から10日を経過したあとに退学する場合は、学費の返金はできません。学費等の納入金額は在学中に改定される場合があります。
- 2023年4月以降の入学学生で普通科を選択した生徒・2023年4月以降に普通科を選択する在校生は、機器手配特別費用が別途必要です。詳細はP5を確認してください。

通学コースを希望する方

通学プログラミングコースを希望する方

■ 出願費用

	金額	納入方法
出願校の入学検定料(円)	5,000	クレジットカード / コンビニ払い
通学コース/通学プログラミングコースの受験料(円)	10,000	クレジットカード

Step 1 出願書類の提出

同封の「出願書類」から、各入学区分(新入学・編入学・転入学)で提出が必要な書類の作成・送付を、出身・在籍中学校、もしくは出身・在籍高等学校に依頼してください。詳しくは「出願書類」の表紙を参照してください。

Step 2 Web出願(単位制・通信制課程の出願)

[出願校の選択]

N/S高のWebサイトにアクセスし、「Web出願」のページから申し込みを始めてください。記載されている「出願準備から完了の流れ」を確認してください。

「N高等学校」と「S高等学校」から志望校を選択し、「Web出願受付」のページに進んでください。

「確認事項」、「利用規約」をよく読み同意の上、全てのボタンにチェックを入れてください。

入学まで使用できるメールアドレスを入力してください。合否結果の連絡から入学手続きが完了するまで使用します。

N高等学校へ出願の場合 登録メールアドレスに、「[N高等学校]Web出願登録受付」メールが届きます。

S高等学校へ出願の場合 登録メールアドレスに、「[S高等学校]Web出願登録受付」メールが届きます。



Web出願はこちら
https://nnn.ed.jp/admission/web/

※不明点がある場合は、フリーダイヤル(0120-0252-15)まで連絡してください。

※入学手続きが完了するまで、メールアドレスの変更は控えてください。

※メールアドレス support@nnn.ac.jp を受信できるよう受信設定をお願いします。(@nnn.ac.jp のみをドメイン指定いただいてもキャリアによっては入学手続きに関するメールが届かない場合がございます)

※メールが届かない場合は、フリーダイヤル(0120-0252-15)まで連絡してください。

※入学区分については、本冊子P2に記載してある「出願資格・時期・選抜方法」を確認してください。
※入学時点で20歳未満であること。(通学コースは、高等学校の就学年齢を対象としたカリキュラムとなり、入学時点で20歳未満の方を対象としています)



高等学校等就学支援金および相当分の先引きの詳細はこちら
https://nnn.ed.jp/admission/tuition/support_fund/

※高等学校等就学支援金相当分の先引きについての詳細はWebサイトを確認ください。

※普通科の生徒は、Meta Quest 2の容量を選択する必要があります。容量によってそれぞれ金額が変わります。

※出願者の志望動機、卒業後の目標を入力してください。
※保護者のメールアドレス入力部分には、出願者の入学後も保護者が日常的にメールを受信できるアドレスを入力してください。

※学費納入の案内が届くので確実に受け取る住所を登録してください。引越し等、住所変更があった場合は速やかに連絡してください。連絡が遅れると入学の確定が遅くなります。

※コンビニ振り込み、クレジットカード決済から選べます。
※クレジットカード決済の場合、一括支払いのみ可能です。
※コンビニ振り込みの場合、出願完了から7日間以内にお願います。
※コンビニ振り込みの場合、振り込むコンビニを決定後は変更はできません。

[入学区分・学び方の選択、入学検定料の納入]

「Web出願登録受付」メールに記載されているURLにアクセスしてください。

入学区分(新入学・編入学・転入学)を選択してください。

新入学の場合は、「高等学校等就学支援金相当分の先引き」の希望の有無について選択してください。

「普通科(VR学習+映像学習)」か「普通科ベーシック(映像学習)」か学び方を選択してください。(詳細は本冊子P5を参照してください)

出願者情報を入力してください。 ※引越しをする場合:ご登録いただいた住所へ入学書類等をお送りいたしますので、必ず受け取れる住所をご登録ください。

入学検定料の納入方法を選択してください(入学検定料5,000円を納入してください)。

案内に沿って、入力内容を送信してください。

出願が完了すると「出願番号」が発行され、「出願完了」メールが届きます。

Step 3 入学試験予約、入学試験

出願完了画面、または出願完了メールから、通学コースもしくは通学プログラミングコースを選択し、試験予約サイトへアクセスしてください。

通学を希望する「キャンパス・通学日数(通学コースのみ)・受験日」を選択し、試験を予約してください。受験料10,000円も納入してください。

登録メールアドレスに試験日程の案内メールが届きます。該当日に試験を受けてください。

入学試験 ■ 通学コースの方: 筆記試験(課題作文等)、面接
■ 通学プログラミングコースの方: 筆記試験(課題作文等)、面接、課題

※試験予約後は、希望する「キャンパス・通学日数・受験日」の変更はできません。
※通学プログラミングコースを希望する方は代々木キャンパスか梅田キャンパスを選択してください。

※受験料のお支払いはクレジットカード決済のみとなります。
※クレジットカードをお持ちではない場合は、通学コース試験予約時に commute_division@nnn.ac.jp まで「出願番号」を本文に記載のうえ、メールでお問い合わせください。
クレジットカードをお持ちの方、その他のお問い合わせの際のご連絡はお控えください。
※一度納入した受験料は返金できません。

※筆記試験および面接内容は試験時にお伝えします。
※試験内容についての問い合わせにはお答えできません。

Step 4 出願校とコースの合否通知、履修科目と入学意思の確認

N高等学校またはS高等学校の合否通知と、通学コース・通学プログラミングコースの合否通知は別々に届きます。それぞれ手続きを進めてください。

出願校の合否	通学コース/通学プログラミングコースの合否
Web出願、出願書類を踏まえて選考の上、合否メールが届きます。メールに記載されているURLにアクセスし、 ● 履修科目確認 ● 「N高等学校」または「S高等学校」の入学意思確認をしてください。	選考の上、各コースの合否メールが届きます。 ● コースの入学意思確認をしてください。 ※学費の分割を希望する方は、コースの入学意思確認時に併せて申請してください。

※出願書類に不備がある場合、不備が解消されるまでは選考が進みません。
※入学手続きは履修科目の確認と入学意思の確認後に進みます。
※合否メール送信日から一週間以内であれば履修科目の変更が可能です。なお、入学意思確認後は、入学年度の履修科目の変更はできません。
※履修科目を変更する場合、手続きに数日かかる可能性があるため学習の開始が遅れる場合があります。

Step 5 出願校と各コースの入学手続き、学費納入

単位制・通信制課程(ネットコース)の合否通知と、通学コース・通学プログラミングコースの合否通知は別々に届きます。それぞれ手続きを進めてください。

出願校(単位制・通信制課程)の入学手続き、学費納入	通学コース・通学プログラミングコースの学費納入
入学手続き書類が郵送で届きます。案内に沿って必要な書類に全て記入・捺印をして、同封されている返信用封筒で学校事務部まで郵送してください。保健調査票のWeb回答もお願いします。 指定期日までに学費を納入してください。書類提出・学費納入・保健調査票Web回答が確認でき次第、「入学確定」メールが届きます。 ※銀行振り込みのみです。※支払いは出願者名義でお願いします。 単位制・通信制課程(ネットコース)の入学確定メールと、通学コースまたは通学プログラミングコースの学費入金確認メールは別々に届きます。「入学確定」メールと「学費入金確認」メール両方が届いた段階で、通学コースまたは通学プログラミングコースへの入学は確定になります。	通学コース学費の請求書が届きます。案内に沿って手続きをしてください。 指定期日までに学費を納入してください。学費の入金が確認でき次第順次、コースの「学費入金確認」メールが届きます。 ※銀行振り込みのみです。※支払いは出願者名義でお願いします。

Step 6 学習スタート

単位制・通信制課程の必修授業「ネット学習」と通学コース・通学プログラミングコースの学習開始のタイミングは、それぞれの手続きの完了時期によって変わります。

単位制・通信制課程の必修授業「ネット学習」	通学コース・通学プログラミングコースの学習
入学確定日以降に「学習開始案内資料」(郵送)と「教材」(宅配便)等が出願時に登録した住所に届きます。普通科(VR学習+映像学習)を選択した方は別途VR機器が届きます。 教材が届き次第、ICTツールの設定を行い、学習をスタートさせてください。また、入学ガイダンスの案内メールが届きます。	通学コース・通学プログラミングコースより、入学前の確認事項や初回授業についての案内メールが届きます。

※単位制・通信制課程(ネットコース)の入学手続きが完了していない場合は、「学習開始案内資料」「教材」等が届きません。

通学コースの学費

通学コースの入学には

全生徒共通 単位制・通信制課程の学費
銀行振り込み

と

通学コースの学費
銀行振り込み

が必要です。

※高等学校等就学支援金の対象は単位制・通信制課程の学費のみです。通学コースの学費には適用されません。
※高等学校等就学支援金についてはP18を確認してください。

■ 単位制・通信制課程の学費モデル (普通科選択時) 詳細はP5~6を参照してください。

世帯年収の目安が590万円程度未満の場合 (高等学校等就学支援金を利用)	世帯年収の目安が590万円程度以上~910万円程度未満の場合 (高等学校等就学支援金を利用)	世帯年収の目安が910万円程度以上の場合 (高等学校等就学支援金対象外)
普通科選択 履修単位数75の場合	普通科選択 履修単位数75の場合	普通科選択 履修単位数75の場合
3年間の実質負担額(円) 211,000	3年間の実質負担額(円) 742,912	3年間の実質負担額(円) 1,099,000

上記の金額はあくまでもモデルです。具体的な金額は個々で異なります。

+

■ 通学コース (週5日のクラス学習) の3年間の学費モデル (4月入学例)

	1年次	2年次	3年次
通学コース入学金※1(入学時のみ)(円)	110,000	—	—
通学コース授業料(円)	600,000	600,000	600,000
通学コース施設設備費(円)	240,000	240,000	240,000
セキュリティソフト代※2(入学時のみ)(円)	5,000	—	—
通学コース学費合計(円)	955,000	840,000	840,000
3年間の学費合計(円)	2,635,000		

通学コースの学費は、一括納入もしくは2分割納入が可能です。(入学金・教材費以外) ※10月もしくは1月から入学の場合は、一括納入のみとなります。

■ 通学コース (週3日のクラス学習) の3年間の学費モデル (4月入学例)

	1年次	2年次	3年次
通学コース入学金※1(入学時のみ)(円)	110,000	—	—
通学コース授業料(円)	440,000	440,000	440,000
通学コース施設設備費(円)	175,000	175,000	175,000
セキュリティソフト代※2(入学時のみ)(円)	5,000	—	—
通学コース学費合計(円)	730,000	615,000	615,000
3年間の学費合計(円)	1,960,000		

通学コースの学費は、一括納入もしくは2分割納入が可能です。(入学金・教材費以外) ※10月もしくは1月から入学の場合は、一括納入のみとなります。

■ 通学コース (週1日のクラス学習) の3年間の学費モデル (4月入学例)

	1年次	2年次	3年次
通学コース入学金※1(入学時のみ)(円)	110,000	—	—
通学コース授業料(円)	280,000	280,000	280,000
通学コース施設設備費(円)	110,000	110,000	110,000
セキュリティソフト代※2(入学時のみ)(円)	5,000	—	—
通学コース学費合計(円)	505,000	390,000	390,000
3年間の学費合計(円)	1,285,000		

通学コースの学費は、一括納入もしくは2分割納入が可能です。(入学金・教材費以外) ※10月もしくは1月から入学の場合は、一括納入のみとなります。

※1※2 上記は1年次からの入学例です。2年次、3年次への転・編入の方も、入学時に入学金の納入やセキュリティソフトの購入が必要です。
※別途、学習ツールとして「MacBook Air」(約14万円)の購入が必要です。
※在校生必須の模擬試験受験料金は学費の請求のタイミングで合わせて請求いたします。
※通学コースでは、年に一度在籍生に模擬試験(3,000~4,000円程度)を受験していただきます。上記学費とあわせて請求いたします。

通学プログラミングコースの学費

通学プログラミングコースの入学には

全生徒共通 単位制・通信制課程の学費
銀行振り込み

と

通学プログラミングコースの学費
銀行振り込み

が必要です。

※高等学校等就学支援金の対象は単位制・通信制課程の学費のみです。通学プログラミングコースの学費には適用されません。
※高等学校等就学支援金についてはP18を確認してください。

■ 単位制・通信制課程の学費モデル (普通科選択時) 詳細はP5~6を参照してください。

世帯年収の目安が590万円程度未満の場合 (高等学校等就学支援金を利用)	世帯年収の目安が590万円程度以上~910万円程度未満の場合 (高等学校等就学支援金を利用)	世帯年収の目安が910万円程度以上の場合 (高等学校等就学支援金対象外)
普通科選択 履修単位数75の場合	普通科選択 履修単位数75の場合	普通科選択 履修単位数75の場合
3年間の実質負担額(円) 211,000	3年間の実質負担額(円) 742,912	3年間の実質負担額(円) 1,099,000

上記の金額はあくまでもモデルです。具体的な金額は個々で異なります。

+

■ 通学プログラミングコースの3年間の学費モデル (4月入学例)

	1年次	2年次	3年次
通学プログラミングコース入学金※1(入学時のみ)(円)	110,000	—	—
通学プログラミングコース授業料(円)	902,000	902,000	902,000
通学プログラミングコース施設設備費(円)	341,000	341,000	341,000
セキュリティソフト代※2(入学時のみ)(円)	5,000	—	—
通学プログラミングコース学費合計(円)	1,358,000	1,243,000	1,243,000
3年間の学費合計(円)	3,844,000		

通学プログラミングコースの学費は、一括納入もしくは2分割納入が可能です。(入学金・教材費以外) ※10月もしくは1月から入学の場合は、一括納入のみとなります。

※1※2 上記は1年次からの入学例です。2年次、3年次への転・編入の方も、入学時に入学金の納入やセキュリティソフトの購入が必要です。
※別途、学習ツールとして「MacBook Air」(約14万円)の購入が必要です。
※在校生必須の模擬試験受験料金は学費の請求のタイミングで合わせて請求いたします。
※通学プログラミングコースでは、年に一度在籍生に模擬試験(3,000~4,000円程度)を受験していただきます。上記学費とあわせて請求いたします。

通学コース・通学プログラミングコース注意点

1. 通学コース・通学プログラミングコースの学費の支払い方法は、銀行振り込みのみです。
2. 単位制・通信制課程の学費は、原則一括納入です。通学コース・通学プログラミングコースの学費(入学金・教材費以外)は一括納入もしくは2分割納入が可能です。なお、上記の学費は4月入学の場合です。7・10・1月に通学コース・通学プログラミングコースへ入学する場合は異なります。詳細はお問い合わせください。
3. 期日までに入学手続き(書類提出および学費納入)がない場合は、入学取り消しとなります。
4. 通学コース・通学プログラミングコース出願時には、受験料10,000円が必要です。
5. カリキュラムによっては別途書籍等の教材費が発生します。
6. 一旦納入された入学検定料、受験料、入学金、セキュリティソフト代は、理由を問わず返金できません。
7. 入学手続きが完了し、当校より教材等が到着してから10日以内に当校指定用紙の入学辞退届を提出した場合、受験料および入学金を除く学費を返金します。教材等の到着日から10日を経過したあとに退学する場合は、学費の返金はできません。
8. 学費等の納入金額は在学中に改定される場合があります。
9. 2023年4月以降の入学で普通科を選択した生徒・2023年4月以降に普通科を選択する在校生は、機器手配特別費用が別途必要です。詳細はP5を確認してください。

2023年度 3年次転編入生 標準履修モデル

卒業に必要な単位数は74単位以上です。転編入生は前籍校での修得状況に応じて、履修科目を案内しています(前籍校の書類の内容を鑑みて、該当する標準履修モデルを設定します)。

教科	科目	単位数	必須および選択 ●必須履修 ○選択必須履修 ○選択	標準履修モデル(単位)			レポート (添削) 回数
				1年次	2年次	3年次	
国語	国語総合	4	●「国語総合」必須	4			12
	国語表現	3	○		3		9
	現代文A	2	○		2		6
	現代文B	4	○			4	12
	古典A	2	○			2	6
地理歴史	世界史B	4	●「世界史B」必須			4	12
	日本史B	4	◎「日本史B」または「地理B」の	4			12
	地理B	4	◎どちらかを選択必須		4		12
公民	現代社会	2	◎「現代社会」1科目または	2			6
	倫理	2	◎「倫理」および「政治・経済」の		2		6
	政治・経済	2	◎2科目を選択必須			2	6
数学	数学Ⅰ	3	●「数学Ⅰ」必須	3			9
	数学A	2	○		2		6
理科	科学と人間生活	2	◎	2			6
	生物基礎	2	◎「科学と人間生活」を含む		2		6
	地学基礎	2	◎2科目を選択必須※1			2	6
保健体育※2	体育Ⅰ	2	●	2			2
	体育Ⅱ	3	●「体育Ⅰ」「体育Ⅱ」「体育Ⅲ」		3		3
	体育Ⅲ	2	●「保健」をそれぞれ必須			2	2
	保健	2	●		2		6
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	●「コミュニケーション英語Ⅰ」必須	3			9
	英語表現Ⅰ	2	○		2		6
	英語会話	2	○		2		6
家庭	家庭基礎	2	◎「家庭基礎」または「家庭総合」	2			4
	家庭総合	4	◎のどちらかを選択必須			4	8
情報	社会と情報	2	◎「社会と情報」または「情報の科学」		2		4
	情報の科学	2	◎のどちらかを選択必須			2	4
総合学習※4	総合的な探究Ⅰ/学習Ⅰ	1	●「総合的な探究Ⅰ/学習Ⅰ」	1			1
	総合的な探究Ⅱ/学習Ⅱ	1	●「総合的な探究Ⅱ/学習Ⅱ」		1		1
	総合的な探究Ⅲ/学習Ⅲ	1	●「総合的な探究Ⅲ/学習Ⅲ」			1	1
特別活動		—	●卒業までに活動参加が必要(30単位時間以上)				
合計				25	25	25	75

●必須 … 卒業までに必ず履修すべき科目 ○選択必須 … 教科ごとにどれかは必ず履修しなければならない科目(両方の履修も可) ○選択 … 自分の興味・必要に応じて履修する科目
 ※1 基礎科目3科目の選択も可とします。※2 「体育」は前籍校での修得状況に応じて卒業までに必要な科目を設定します。そのため標準履修モデルの年次に沿っていない場合があります。
 ※3 編入学または転入学の前籍校において「音楽Ⅰ」または「書道Ⅰ」または「工芸Ⅰ」を2単位以上修得している場合は、芸術の必修科目を修了しているため、あらたに当校で「美術Ⅰ」を履修する必要はありません。
 ※4 前籍校での修得状況、在籍状況を加味して「総合的な学習」「総合的な探究」のどちらかを履修していただきます。
 上記の表に記載の標準履修モデル科目のほか、「数学Ⅱ」4単位、「数学B」2単位、「数学Ⅲ」5単位、「物理基礎」2単位、「化学基礎」2単位、「物理」4単位、「化学」4単位、「生物」4単位、「コミュニケーション英語Ⅱ」4単位を設けています。
 ●当該年度途中に履修科目を追加・変更することはできません。履修科目の追加・変更を希望する場合は、出願校からの可否メール送付後の履修科目確認時に相談してください。●他学年の科目や標準履修モデル以外の科目を履修する場合、または年間履修登録単位数が26単位以上になる場合は、通常よりも多くスクーリングに参加する必要があります。またスクーリングの時期ならびに会場が限定されます。●スクーリングとは対面形式の授業で、高校卒業資格取得のために必要な必修授業のひとつです。在籍校の本校または全国のスクーリング会場で履修科目の授業や特別活動を受講します。原則2年次に参加する本校スクーリングでは、課外活動として地域の文化・産業・技術に触れていきます。

2023年度 新高校生・2年次転編入生 標準履修モデル

卒業に必要な単位数は74単位以上です。転編入生は前籍校での修得状況に応じて、履修科目を案内しています。
 ※2022年4月以降に初めて高校に入学する方に適用される履修科目です。2021年度以前に高校に在籍し、2022年度以降に当校に転編入する方はP16の履修科目が適用されます。
 ※2024年度以降に順次開講される科目も含まれています。2024年度開講予定の科目の中で、「地学基礎」は2022年度に開講し、「世界史探究」「論理・表現Ⅱ」は2023年度に開講予定となります。これらの科目の履修を希望される場合は、下記注釈を確認してください。

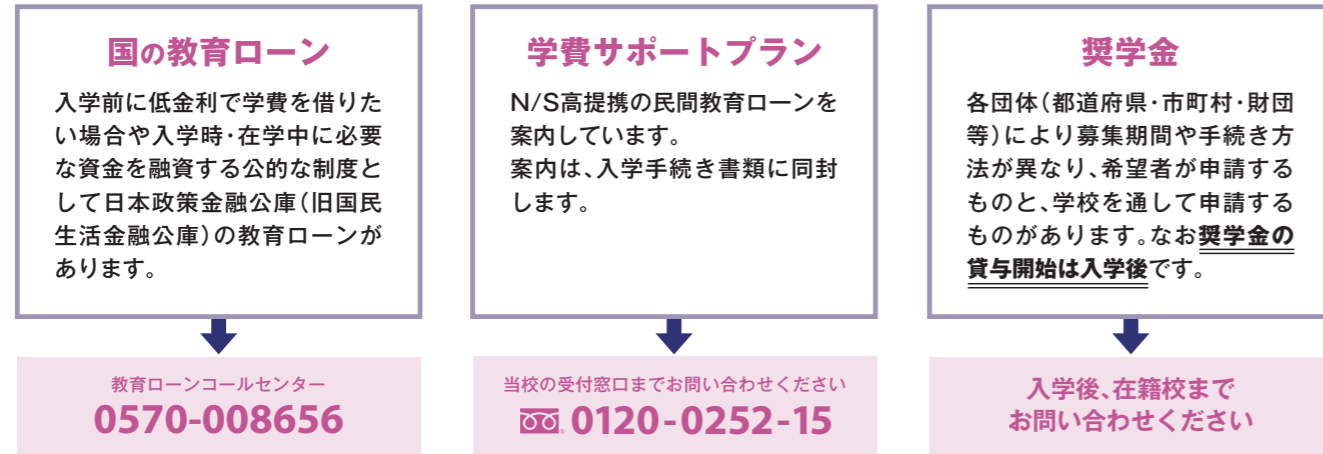
教科	科目	単位数	必須および選択 ●必須履修 ○選択必須履修 ○選択	標準履修モデル(単位)			レポート (添削) 回数
				1年次	2年次 2023年度 開講予定	3年次 2024年度 開講予定	
国語	現代の国語	2	●「現代の国語」必須	2			6
	言語文化	2	●「言語文化」必須	2			6
	論理国語	4	○		4		12
	国語表現	4	○			4	12
	古典探究	4	○			4	12
地理歴史	地理総合	2	●「地理総合」必須	2			6
	地理探究	3	○			3	9
	歴史総合	2	●「歴史総合」必須	2			6
	日本史探究	3	○		3		9
公民	世界史探究	3	○			3	9
	公共	2	●「公共」必須	2			6
	政治・経済	2	○			2	6
数学	数学Ⅰ	3	●「数学Ⅰ」必須	3			9
	数学A	2	○		2		6
理科	科学と人間生活	2	◎	2			6
	生物基礎	2	◎「科学と人間生活」を含む2科目		2		6
	地学基礎	2	◎又は基礎を付した科目を3科目※1			2	6
保健体育※2	体育Ⅰ	2	●	2			2
	体育Ⅱ	3	●「体育Ⅰ」「体育Ⅱ」「体育Ⅲ」		3		3
	体育Ⅲ	2	●「保健」をそれぞれ必須			2	2
	保健	2	●		2		6
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	●「英語コミュニケーションⅠ」必須	3			9
	論理・表現Ⅰ	2	○		2		6
	論理・表現Ⅱ	2	○			2	6
家庭	家庭基礎	2	◎「家庭基礎」または「家庭総合」	2			4
	家庭総合	4	◎のどちらかを選択必須		4		8
情報	情報Ⅰ	2	●「情報Ⅰ」必須	2			4
	情報Ⅱ	2	○			2	4
総合探究	総合的な探究の時間Ⅰ	1	●「総合的な探究の時間Ⅰ」	1			1
	総合的な探究の時間Ⅱ	1	●「総合的な探究の時間Ⅱ」		1		1
	総合的な探究の時間Ⅲ	1	●「総合的な探究の時間Ⅲ」			1	1
特別活動		—	●卒業までに活動参加が必要(30単位時間以上)				
合計				25	25	25	75

●必須 … 卒業までに必ず履修すべき科目 ○選択必須 … 教科ごとにどれかは必ず履修しなければならない科目(両方の履修も可) ○選択 … 自分の興味・必要に応じて履修する科目
 ※1 基礎科目3科目の選択も可とします。※2 「体育」は前籍校での修得状況に応じて卒業までに必要な科目を設定します。そのため標準履修モデルの年次に沿っていない場合があります。
 ※3 編入学または転入学の前籍校において「音楽Ⅰ」または「書道Ⅰ」または「工芸Ⅰ」を2単位以上修得している場合は、芸術の必修科目を修了しているため、あらたに当校で「美術Ⅰ」を履修する必要はありません。
 ●上記の表で赤字となっている科目は2024年度開講、それ以外の科目は2023年度に開講予定です。●上記の表に記載されている標準科目・モデル科目のほか、「物理基礎」2単位、「化学基礎」2単位を設けており、「文学国語」4単位、「物理」4単位、「化学」4単位、「生物」4単位、「数学Ⅱ」4単位、「数学B」2単位、「英語コミュニケーションⅡ」4単位は2023年度に開講予定です。これらの科目の履修を希望する場合は、通常よりも多くスクーリングに参加する必要があります。またスクーリングの時期ならびに会場が限定されます。●2024年度以降に開講予定の科目は開講予定年度以外の年度で履修することはできません。●当該年度途中に履修科目を追加・変更することはできません。履修科目の追加・変更を希望する場合は、出願校からの可否メール送付後の履修科目確認時に相談してください。●他学年の科目や標準履修モデル以外の科目を履修する場合、または年間履修登録単位数が26単位以上になる場合は、標準履修モデルで必要となるスクーリング日数よりも多くの参加が必要となり、またスクーリングの時期ならびに会場が限定される可能性があります。●スクーリングとは対面形式の授業で、高校卒業資格取得のために必要な必修授業のひとつです。在籍校の本校または全国のスクーリング会場で履修科目の授業や特別活動を受講します。原則2年次に参加する本校スクーリングでは、課外活動として地域の文化・産業・技術に触れていきます。

教育ローン・奨学金・高等学校等就学支援金について

[教育ローン・奨学金について]

N高等学校・S高等学校では、経済的に就学が困難な方に対して、教育ローンや奨学金を案内しています。



[高等学校等就学支援金について] 高等学校等就学支援金の申請書類は、入学後に入学者全員に送付します。届き次第、就学支援金オンライン申請システム e-shien よりお手続きください。

「高等学校等就学支援金」とは家庭の教育費負担軽減を目的として、授業料の一部を国が負担するものです。支給申請を行うことにより、単位制・通信制課程の学費(N/S高の場合1単位当たり12,000円または7,200円)に対し、世帯年収に応じて1単位当たり12,000円(普通科の場合)または7,200円(普通科ベーシックの場合)または4,812円が、所属期(4月、7月、10月、1月)の終了月に支給されます。

支給条件

- ① 高等学校在籍が上限48ヵ月まで ② 卒業まで最大74単位まで

[注意点]

- 前籍校の在学期間や履修単位数などにより、受給できない場合があります。
- 「市町村民税の課税標準額×6%－市町村民税の調整控除額(政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に3/4を乗じて計算)」が一定以上の場合は支給対象になりません。
- 年度途中の転入学の場合、前籍校での在籍月数や履修単位数により支給額が減額されます。
- 高等学校等就学支援金の案内は、発行日現在の制度の内容に基づいています。制度が改定される場合もあります。

高等学校等就学支援金の詳細は、
文部科学省のWebサイトを確認してください。



【高校生等への修学支援】
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/
 高等学校等就学支援金に関するご質問は
 フリーダイヤル 0120-0252-15 までお問い合わせください。

[高等学校等就学支援金相当分の先引きについて]

新型コロナウイルス感染症の影響による家庭の経済的負担を考慮し、以下の条件を満たしている方でN/S高が指定する期日までに必要書類の提出があった場合、高等学校等就学支援金の支給相当額をあらかじめ差し引いた(当校にて立て替え)納入金を案内します。

高等学校等就学支援金相当分の先引きを申請された方は、高等学校等就学支援金も必ずお手続きください。

申請対象者

- ① 2021年4月以降にN高等学校またはS高等学校に**新入学**(初めて高等学校に入学)する方のみ
 ② 世帯年収の目安が590万円程度未満

申請方法

- ① Web出願の「出願完了」メール内の案内から、申し込みをしてください。
 ② 生徒の親権を持つ全ての方が、「課税標準額」「市町村民税の調整控除額」が記載された課税証明書を用意し、入学前にN/S高が指定する期日までに提出してください。

高等学校等就学支援金相当分の先引きについての詳細や
その他の注意点は、N/S高のWebサイトを参照してください。



https://nnn.ed.jp/admission/support_fund/

注意事項・よくある質問

[注意事項]

転入生のみ	入学手続きについて	在籍校に出願手続きの状況を報告してください。
	転学希望日について	当校への転学は必ず転学月の1日付けとなります。転学希望日が正しいことを確認してから現在籍校に証明書の作成を依頼してください。また、転学希望日の前日まで現在籍校に在籍している必要があります。
	休学期間がある場合について	休学期間がある方は、入学時期や卒業時期の希望に沿えない場合があります。事前にお問い合わせください。
転入生・編入生	当校の卒業時期について	前籍校から発行された書類にて在籍期間、単位修得状況を確認し、当校で卒業に必要な在籍期間・履修科目を設定します。前籍校からの正式な書類をもって判断される事項となるため、出願前の相談時とは内容が異なる場合があります。
	入学時期について	前籍校に12ヵ月以上在籍していた場合でも、修得単位が0単位であれば1年次の受け入れとなります。
	履修科目について	前在籍校からの出願時の証明書と入学後の引き継ぎ書類に差異があった場合、履修科目の追加や取り消しが必要となる場合があります。履修科目を追加する場合は、学費を追加単位数分納入していただきます。一方で履修科目の取り消しをする場合は、取消単位数分返金いたします。
	分割履修について	教育課程で複数の学年にわたって設定されている必修科目は、全ての学年での単位を修得していない場合、当校で履修修得する必要があります。
	高等学校卒業程度認定試験について	当校入学前に認定された科目については、当校での修得単位数に含めることができます。ただし、入学手続きの段階で申し出があった場合に限り、また、入学後に申し出があった場合や当校入学後に認定された場合は当校での修得単位数に含めることはできません。

[よくある質問]

Q&A

Q1 出願の申し込みはいつからですか？

A1 入学希望月の約1ヵ月前を目安にWeb出願と出願書類の提出が必要です。在籍校または、前籍校への書類作成は、余裕を持って依頼してください。現在中学3年生の方の出願受付日程はN/S高のWebサイトで確認してください。

Q2 選考結果は、どのように届きますか？

A2 Web出願時に登録されたメールアドレスに履修科目と併せて届きます。選考結果通知メール内のアドレスからの入学意思確認がとれた後、入学手続きの案内一式が届きます。なお、オンライン通学コース、通学コース、通学プログラミングコースの可否メールは別途届きます。

Q3 履修科目はどのように選べばよいですか？

A3 出願校より届く「選考結果通知」メール内に、選考結果と併せて履修科目の提案を記載します。履修科目の相談がある場合は、同メール内の専用フォームから申請してください。

Q4 学習のスタートはいつからですか？

A4 入学手続き書類の提出、学費の納入、保健調査票web回答の確認がとれた後、生徒証、学習に必要な書類、教材が届きます。必要な初期設定を完了させてから学習をスタートさせてください。なお、4月入学の方は、入学月は学習準備期間となり、学習のスタートは入学月の翌月からです。期中からの転入生はその限りではありません。

Q5 編入生や転入生の場合、在籍校や前籍校の単位や在籍年数を引き継ぐことはできますか？

A5 提出していただく出願書類をN/S高の教育課程と照らし合わせて単位や在籍期間を認定します。在籍の学校種によっても異なります。

Q6 教育ローンはどのように申し込めばよいですか？

A6 本冊子のP18を確認してください。民間の教育ローンの案内は、入学手続きの案内に同封します。

Q7 奨学金はどのように申し込めばよいですか？

A7 各団体の奨学金制度によって募集期間や手続き方法が異なります。各団体に申し込み方法等を確認してください。なお、奨学金の貸与開始は入学後です。詳しくはP18を確認してください。

Q8 高等学校等就学支援金の申請はいつ、どのようにすればよいですか？

A8 高等学校等就学支援金の申請書類は、入学後に入学者全員に送付します。学校より案内する専用サイトからお申し込みください。

Q9 高等学校等就学支援金の先引きは「編入学・転入学」は対象にならないのでしょうか？

A9 高等学校等就学支援金の先引きは「新入学」の方のみが対象です。「編入学・転入学」の方は新年度の開始前に1年間分の学費を全額納めていただき、高等学校等就学支援金については国の支給時期に合わせて進級年度の前月を目安に選付いたします。

Q10 学費以外に必要な費用はありますか？

A10 スクーリングや職業体験等では宿泊費・交通費が別途必要です。また、オンライン通学コース、通学コース、通学プログラミングコース、提携スクールに出願する場合は単位制・通信制課程の学費とは別に費用が必要です。

Q11 Meta Quest 2を持っています。普通科入学時に「機器手配特別費用」は支払う必要がありますか？

A11 支払う必要があります。「機器手配特別費用」には学園が指定するMeta Quest 2の機材手配費および在学中の交換サポート費(回数制限あり)や設定フォロー費が含まれています。